

2020年 TOEIC® Listening & Reading Test
世界の受験者スコアとアンケート結果を発表いたします。
日本の平均スコアは、531点

日本で TOEIC® Program を実施・運営する国際ビジネスコミュニケーション協会 (IIBC) (所在地: 東京都千代田区永田町、理事長: 大橋圭造) は、TOEIC® Program を開発している ETS がまとめた 2020 年 (1 月~12 月) の世界における TOEIC® Listening & Reading Test (以下、TOEIC L&R) 受験者スコアと受験者が回答したアンケート結果を発表いたします。

■ TOEIC® L&R 国別平均スコア (2020 年) ※年間の総受験者数が 500 名以上の国を掲載

国名	TOEIC L&R トータル平均スコア	国名	TOEIC L&R トータル平均スコア
ドイツ	826	マレーシア	634
フィリピン	773	ギリシャ	628
チュニジア	750	メキシコ	628
コスタリカ	749	コートジボワール	621
チリ	745	エルサルバドル	616
モロッコ	744	ポーランド	606
フランス	740	香港	589
スペイン	738	台湾	564
ニカラグア	723	セネガル	563
ペルー	719	中華人民共和国	533
アルジェリア	684	日本	531
韓国	683	アルバニア	523
インド	674	モンゴル	517
コロンビア	662	ベトナム	491
ブラジル	660	タイ	485
カメルーン	638	インドネシア	391

■本データでわかる TOEIC® L&R 受験者の特徴

- ・年齢層で最も多いのは 21~25 歳 (43%)
- ・受験者の半数以上 (53%) は大学卒または大学在学中
- ・受験者の職種は「科学/技術職」が最も多く (26%)、特に日本では 40% と高い割合を占める
- ・25% が英語学習の際に最も重視する技能は、「リスニング&スピーキング」と回答
- ・一方、最も使用する英語技能としては、32% が「リーディング」、18% が「リスニング」を選択
- ・日常生活において英語を使用する割合については、全体の約 4 割が「1~10%」と回答
- ・TOEIC L&R の受験経験については、37% が「3 回以上」と回答。日本では 79% が「過去に TOEIC L&R を受験したことがある」と回答
- ・TOEIC L&R の受験目的として多かった回答は「就職活動のため」(29%)、「英語学習のため」(26%)、「卒業に必要なため」(24%)。日本では、38% が「英語学習のため」と回答

上記の内容以外にも、リスニング・リーディングセクション別の平均スコアや属性別の平均スコアを掲載したレポート「2020 Report on Test Takers Worldwide : TOEIC® Listening & Reading Test」を公式サイトに掲載しております。
<https://www.iibc-global.org/library/default/iibc/press/2021/p174/pdf/Worldwide2020.pdf>

本リリースに関するお問い合わせ先

広報事務局 (株式会社カーツメディアワークス)

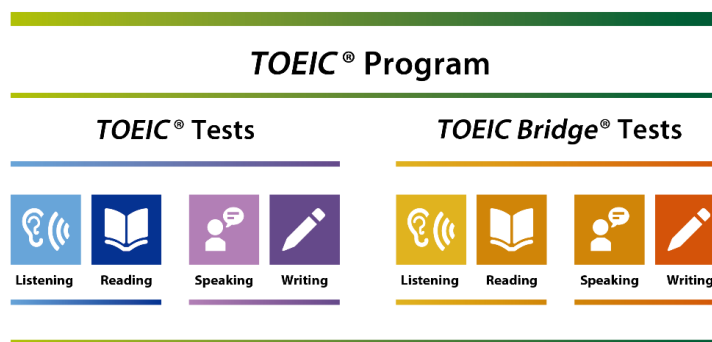
担当: 石黒・田口・小石 Tel : 03-6427-1627 Email : iibc@kartz.co.jp

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会 (IIBC) 総務・広報チーム 担当: 志摩・中山・松田

Tel : 03-3581-4761 Mail : pr@iibc-global.org 公式サイト: <https://www.iibc-global.org>

TOEIC® Program

TOEIC® Listening & Reading Test、TOEIC® Speaking & Writing Tests、TOEIC Bridge® Listening & Reading Tests、TOEIC Bridge® Speaking & Writing Tests の総称。4つのテストを合わせた TOEIC® Program は世界 160 カ国、14,000 団体で実施されている。



TOEIC® Listening & Reading Test (TOEIC® L&R)

日常生活やグローバルビジネスにおける活きたコミュニケーションに必要な“英語で聞く・読む能力”を測定するテスト。テスト結果は 10 点から 990 点までのスコアで評価され、その評価の基準は常に一定に保たれる。スコアによる評価や英語能力を正確に測定できる質の高さが評価され、企業・団体においては昇進・昇格の要件として、また、社員の採用の際などに参考にされている。学校においても入試や単位認定などで広く活用されている。2020 年度の日本における受験者数は約 153 万人。2020 年 4 月より、企業・学校・団体で実施される団体特別受験制度 (IP テスト) において、オンライン方式のテストを導入、約 1 時間での実施が可能となる。公開テストは従来のマークシート方式 (2 時間) のテストを実施。

ETS

ETS は、厳密な調査をもとに各種試験を制作することで、世界中の人々にとっての教育の質と公平・公正性を向上させることを基本理念に、1947 年に非営利組織として設立。

教育に関する調査・分析、また政策研究を実施することで、教員認定、英語学習、初等教育、中等教育、中等後教育向けにカスタマイズしたソリューションを個人、教育機関、官公庁や政府機関に提供。世界 180 カ国以上、9,000 カ所以上において、年間 5,000 万件以上のテスト開発、実施、採点を行う。その中には、TOEFL® Program、GRE® テスト、The Praxis Series® アセスメントなどが含まれる。<https://www.ets.org/>